

<全国で、近年発生した主な災害>

発生年・月	災害名等	概要(主なものを記載)
平成26(2014)年	8月	死者 77 名、負傷者 68 名、住宅被害全壊 179 棟、ほか
	9月	死者 58 名、行方不明者 5 名、負傷者 69 名
平成28(2016)年	4月	M7.3 死者 120 名、負傷者 2,337 名、住家被害全壊 8,204 棟、ほか
平成29(2017)年	7月	死者 40 名、負傷者 20 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 323 棟、ほか
平成30(2018)年	6月	M6.1 死者 4 名、負傷者 434 名、住家被害全壊 9 棟、ほか
	7月	死者 237 名、負傷者 432 名、行方不明者 8 名、住家被害全壊 6,767 棟、ほか
	9月	M6.7 死者 42 名、負傷者 762 名、住家被害全壊 462 棟、ほか
令和元(2019)年	8月	死者 4 名、負傷者 2 名、住家被害全壊 95 棟、ほか
	9月	死者 4 名、負傷者 150 名、住家被害全壊 391 棟、ほか
	10月	死者 91 名、負傷者 376 名、行方不明者 3、住家被害全壊 3,237 棟、ほか
令和2(2020)年	7月	死者 84 名、負傷者 80 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 1,620 棟、ほか
令和3(2021)年	7月	死者 28 名、負傷者 4 名、住家被害全壊 53 棟、ほか
	8月	死者 13 名、負傷者 17 名、住家被害全壊 43 棟、ほか
令和6(2024)年	1月	M7.6 死者 515 名、負傷者 1,394 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 6,461 棟、ほか ※令和7年1月28日時点の内閣府情報
	8月	M7.1 負傷者 16 名、住家被害全壊 1 棟、半壊 2 棟、一部破損 77 棟
		「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」発表 8日16時43分頃、日向灘を震源とするM7.1の地震が発生した。これを受けて気象庁は、同日17時00分に南海トラフ地震臨時情報(調査中)を発表し、同日19時15分に南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったとして、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)を発表した。 その後、地震の発生から1週間が経過し、特段の変化を示すような地震活動等は観測されなかったことから、内閣府は、15日17時00分をもって南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)に伴う政府としての特別な呼びかけを終了した。

令和6(2024)年	9月	20日からの大雨(能登半島豪雨)	死者 17名、負傷者 47名、住家被害全壊 110棟、ほか ※数字は令和6年12月24日時点内閣府情報
令和7(2025)年	1月	「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」発表 13日21時19分頃、日向灘を震源とする地震があった。 地震の規模は推定でM6.9。 気象庁では、今回の地震と南海トラフ地震との関連性についての調査を開始し、22時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会が開催された。発生可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる現象ではないとされたが、日頃からの地震への備えが喚起された。	